

AED の使い方等を学ぶ救急法等講習会を開催

中国遊技機商業協同組合(松原陽輔理事長)では、日本赤十字社広島県支部から講師を招き、AED の使い方や心肺蘇生法等を学ぶ救急法等講習会を開催しました。

当組合は、日本赤十字社広島県支部に災害救護等の活動資金として 10 万円の支援を行うことに対し、同支部から「赤十字サポーター」として認定を受けたことで、救急法等講習会を無料で開催できることとなり、10 月 23 日当組合会議室において開催した講習会に、社会貢献委員会(山本紘司委員長)の委員を中心とした 8 名が受講しました。

当日は、受講者全員がマスクを着用して検温・手指消毒を済ませ、日本赤十字社広島県支部が準備した健康チェック表による体調のチェックを行い、受講者 1 人に対し 1 個ずつ講習資材の提供を受け、新型コロナウイルス感染症拡大予防に配慮した上での実施となりました。(写真1参照)

講習では、日常生活における事故防止の知識と、傷病者の観察の仕方、医師や救急隊員に引き継ぐまでの一次救命処置(心肺蘇生法・AED を用いた除細動、気道異物除去等)を学びました。(写真2参照)

当組合では、今後も組合員の心肺蘇生法や AED の使い方等に関する知識向上を図ることで、社会に貢献していく予定です。

写真1



講師から説明を受けている状況

写真2

心肺蘇生法・AED の使い方等の実習状況